

JHL NEWS

No.5

2013年9月24日

●発行●
日本ハンドボールリーグ機構
会長 多田 博
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

大同が4連勝で単独首位に、女子は北國らが全勝守る

～第38回 日本ハンドボールリーグ・第4週～

第38回日本ハンドボールリーグ・第4週は9月21～23日に石川などで男子8試合、女子6試合が行われ、男子では大同特殊鋼が開幕4連勝を飾り、女子は広島メイプルレッズ、北國銀行、オムロンが全勝を守った。

全勝対決となった愛知での大同・大崎電気は、大同が高景洙のループシュートで前半20分11-7と先行すると、その後も終始主導権をキープ。後半も速い展開で試合が進む中、野村、平子、千々波らの得点、GK東、田中の好セーブで引き離しにかかった大同が、小澤、豊田らで必死に食い下がる大崎の追撃を退けて28-26で競り勝った。

愛知での豊田合成・トヨタ自動車東日本は、合成がポジションチェンジを有効に使った攻撃とGK藤堂の活躍で前半17-10と先行。後半に入ると東日本が合成のミスに乗じて反撃、20分に同点に追いついた後は一進一退の展開に持ち込み、残り3分からの3連打で鮮やかな逆転勝ちを収めた。

石川でのトヨタ紡織九州・湧永製薬は、村上(秀)、呉相民らで4連取した紡織が23分12-11と逆転し、そのままペースに乗って17-13と4点リードで前半をターン。後半に入っても紡織は攻撃の手を緩めず、海道のカットインや絶妙なパスなどで19分31-22とし、その後の湧永の反撃を退けて2勝目をあげた。この試合で紡織・中畠が通算600得点を達成した。

愛知での大同・東日本は、後半8分21-16とリードした大同に対し、東日本は吉田らの3連取で11分に2点差まで迫ると、さらに反撃ムードに乗って玉井のロングで20分24-24と並んだ。しかし、すぐさま野村で得点を返した大同は、その後も追いつがる東日本を2点差でかわし全勝を守った。

愛知でのトヨタ車体・大崎は、前半8分からの7連取で9-7と先行した大崎がGK陣の活躍もあって後半8分には21-14とリードを広げた。しかし、車体はタイムアウトをきっかけに猛反撃に転じ、終盤は1点を争う展開に。そして残り19秒29-29の場面で車体がタイムアウト。最後の攻撃を託された車体・門山が渾身のゴールを決めて喜びを爆発させた。

石川での女子・北國・飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、北國が翁長のミドルシュートや横嶋姉妹のコンビネーションによるポストプレーなどリズムに乗り、前半を14-7で折り返した。後半に入り飛騨高山は池之端、松本、GK菊池らが奮戦して懸命に反撃。しかし、地力に勝る北國は終盤に河田らで連続得点を奪い、28-15で危なげなく勝利をものにした。

北國は翌日にソニーと対戦。ソニー2点リードで迎えた後半は序盤から膠着状態が続いたが、15分の北國タイムアウト後から北國・塩田、横嶋(彩)のロングシュートが連続して決まり17-17の同点に。ソニーも反撃するが、残り1分から北國・横嶋(彩)のカットインが決まり、そのまま逃げ切った。この試合で北國・横嶋(か)が通算400得点を達成した。

三重での三重バイオレットアイリス・広島は、序盤から一進一退が続いたが、広島は19分に増田の豪快なスカイプレーで初めて2点リードした後、宋海林、高山を中心にペースをつかみ17-12で前半を終えた。後半も広島が先行。三重も17分過ぎから9連取したが、広島の勝利は動かなかった。



④連勝で単独首位の大同特殊鋼・千々波⑤2勝目をあげたトヨタ紡織九州・村上(秀)⑥全勝を守った北國銀行・翁長

第5週の日程

9月28日(土)	三重	鈴鹿市立体育館（近鉄名古屋線白子駅徒歩10分）	14:00～	(女)	三重バイオレットアイリス × H C 名 古 屋
	広島	中区スポーツセンター（広電広電本社前徒歩3分）	14:00～	(女)	広島メイプルレッズ × オ ム ロ ン
9月29日(日)	岐阜	ヒマラヤアリーナ(JR東海道本線・名鉄名古屋本線岐阜駅からバス20分)	13:00～	(女)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜 × ソニーセミコンダクタ

JHL NEWS JHL NEWS JHL NEWS JHL NEWS JHL NEWS JHL NEWS

琉球が北電下し初勝利

石川での琉球コラソン－湧永製薬は、前半16分まで7－8と琉球の先行を許していた湧永が、次第にディフェンスとGK志水との連携が機能し始めると攻撃にもリズムが生まれ、一気に8連取して優位に立った。後半も湧永が樋口を中心には加点し、22分29－17として試合を決めた。

福井での北陸電力－トヨタ紡織九州は前半13分過ぎから鈴木（済）らで3連取した紡織が、その後も着実にシュート決め17－11で前半終了。後半も紡織が藤山、村上（秀）らで先行を続け、池上、杉山らで食い下がる北電を突き放した。

岐阜での北電－琉球は、初白星を狙う両チームが熱戦を展開。杉山、赤塚らの多彩な攻撃が光った北電が11－9で前半を終えた。後半に入ると北電・赤塚にマンツーをつけた琉球が名嘉兄弟の活躍で逆転に成功。その後も琉球は村山を中心に有利に試合を進め、5点差で勝利した。

◆ 9月21日(土) 男子 石川・小松総合体育館

湧永製薬 34 (15-9)
1勝1分0敗 22 琉球
0勝0分2敗

K	志	水	伊	計	0/ 0
3/ 4	木	村	久	高	2/ 2
6/ 7	坂	本	村	山	5/11 1/1
3/ 6	成	田	水	野	矢 3/ 6
3/ 6	野	村	積	本	2/ 4
2/ 2	東	江	榎	本	2/ 6
3/ 5	佐	藤	名	嘉	伸 2/ 2
1/3	5/ 8	樋	内	田	K <2/3>
<0/2>	K	伊	名	嘉	真 4/ 9
0/ 0	新	藤	連	田	0/ 3 1/1
4/ 5	仁	平	石	田	K
3/ 3	今	井	水	野	紀 0/ 1
K	松	村			
1/ 1	桑	野			

◆ 9月21日(土) 男子 福井・北陸電力福井体育馆フレア

トヨタ紡織 34 (17-11)
1勝0分1敗 24 北陸電力
0勝0分2敗

K	松	野	神	田	1/ 4
3/ 7	中	島	切	越	3/ 3
0/ 0	西	端	桜	井	1/ 4
4/ 7	上	田	前	田	0/ 0
5/ 6	村	上秀	杉	山	3/ 8
0/ 4	吳	相民	小	川	3/ 5
0/ 2	佐	久間	池	上	3/ 5
2/ 5	村	上勝	山	原	0/ 4
5/ 8	海	道崎	瀬	戸	0/ 1
1/ 1	栗	崎	宮	下	1/ 1
0/ 1	野	田	川	添	K <1/3>
3/ 3	鈴	木	赤	塚	8/12 1/1
3/ 4	藤	山	有	江	K <0/1>
0/ 0	鈴	木	櫛	田	0/ 0
5/ 6	石	黒			

1/3 33/47 5(FPP)11 20/44 2/2

3/4 31/55 6(FPP)8 23/47 1/1

シート阻止率
0.560 14/25 志水 内田 4/14 0.286
0.438 7/16 伊藤 石田 6/29 0.207
0.000 0/0 松村

0.000 0/6 松野 野川 添 16/44 0.364
0.469 15/32 下野 有江 0/3 0.000

0.512 21/41 (GK) 10/43 0.233
審判 (本田・田渕) 観客 648人

0.395 15/38 (GK) 16/47 0.340
審判 (大熨・山本) 観客 593人

◆ 9月21日(土) 男子 愛知・東海市民体育館

大同特殊鋼 28 (13-11)
3勝0分0敗 26 大崎電気
15-15 2勝0分1敗

<0/1>	K	田	中	浦	和	K
0/ 0	棚	原	染	谷	0/ 0	
4/ 9	野	村	澤	4/ 4		
4/ 4	地	引	豊	田	3/ 8	
0/ 0	久保	龍	東	長	濱	1/ 5 2/2
3/ 4	武	田	永	島	0/ 0	
6/10	岸	川	小	室	1/ 2	
1/1	3/ 4	平	馬	場	0/ 0	
K	久保	佑	森	2/ 2		
1/ 3	加	藤	岩	永	0/ 4	
2/ 3	千々	波	夏	山	0/ 0	
<0/1>	K	東	木	村	K <0/1>	
0/ 0	下	村	内	田	1/ 1	
0/ 0	伊	藤	猪	妻	1/ 1	
4/ 6	高	景	石	川	0/ 1	
	信		太	11/14		

◆ 9月21日(土) 男子 愛知・豊田合成(株)健康管理センター

トヨタ自動車 東日本 33 (10-17)
1勝1分1敗 30 豊田合成
23-13 0勝1分2敗

K	永	瀬	藤	戸	K <0/1>
7/12	濱	口	柳	原	1/ 2
0/ 0	郷	古	原	0/ 0	
5/ 6	遠	山	野	田	5/ 6 1/1
3/ 4	川	端	大	橋	3/ 6
0/ 0	河	内	桶	谷	0/ 0
5/ 7	松	本	中	島	1/ 1
3/ 7	吉	田	長	江	3/ 4
1/1	7/10	玉	加	藤	1/ 1
<0/1>	K	関	藤	田	K
0/ 0	桑	名	今	村	3/10
0/ 0	野	間	中	村	2/ 2
0/ 0	崎	前	芳	仲	7/11
2/ 5	上	野	藤	堂	K
			盛	出	0/ 0
			3/ 6		

◆ 9月22日(日) 男子 石川・小松総合体育館

トヨタ紡織 34 (17-13)
2勝0分1敗 30 湧永製薬
17-17 1勝1分1敗

K	松	野	志	水	K <0/1>
6/ 8	中	島	木	坂	2/ 2
1/ 2	西	端	本	田	4/ 7
0/ 1	上	田	成	田	3/ 6
7/10	村	上秀	野	村	2/ 4
1/ 3	吳	相民	東	江	1/ 1
0/ 0	佐	久間	佐	藤	6/ 8
0/ 0	村	上勝	樋	口	8/13 1/1
5/ 8	海	道崎	伊	藤	K
0/ 0	栗	崎	新	0/ 0	
7/ 7	野	田	仁	平	1/ 4
<0/1>	K	下	今	井	2/ 4
2/ 2	2	鈴	松	桑	K <0/1>
0/ 0	2	藤	野	野	0/ 0
3/ 4	石	黒			

1/1 27/43 9(FPP)7 24/42 2/2

2/2 32/47 13(FPP)7 29/49 1/1

0.250 1/ 4 田 中 浦 和 3/14 0.214
0.316 6/19 久 保 木 村 8/24 0.333

0.500 1/ 2 松 野 志 水 10/37 0.270
0.364 16/44 下 野 伊 藤 村 0/ 0 5 0.000

0.314 11/35 (GK) 11/38 0.289
審判 (池渕・檜崎) 観客 1178人

0.370 17/46 (GK) 10/42 0.238
審判 (黒木龍・黒木秀) 観客 972人

◆ 9月22日(日) 男子 岐阜・飛騨高山ビッグアリーナ

琉球 コラソン 25 (9-11)
1勝0分2敗 20 北陸電力
16-9 0勝0分3敗

2/ 2	伊	計	神	田	1/ 1
0/ 0	久	高	切	越	1/ 5
0/ 1	7/17	村	桜	井	1/ 3
2/ 5	水	野	前	田	0/ 0
2/ 3	積	矢	田	4/ 7	
0/ 2	榎	本	杉	山	3/ 7
5/ 9	名	嘉	池	上	0/ 0
<1/2>	K	内	山	原	1/ 3
6/ 8	名	嘉	真	戸	0/ 0
1/ 1	連	宮	下	1/ 1	
K	石	田	添	川	0/ 2
0/ 0	水	野	赤	塚	7/13 1/2
			有	江	K <1/1>
			櫛	田	0/ 0

◆ 9月22日(日) 男子 愛知・プラザ一体育館

大同特殊鋼 29 (17-13)
4勝0分0敗 27 東日本
12-14 1勝1分2敗

<0/1>	K	田	中	永	瀬
1/ 3	棚	原	口	8/18	
1/1	9/12	野	村	郷	0/ 0
3/ 3	地	引	遠	山	2/ 3
0/ 0	久	保	川	端	4/ 6
1/ 5	武	田	河	内	0/ 0
1/ 4	岸	川	松	本	6/ 8
1/1	2/ 4	平	吉	田	4/ 8
K	久	保	玉	井	2/ 6 1/1
2/ 6	加	藤	口	K	<0/2>
3/ 5	千	波	桑	名	0/ 0
K	東	野	間	0/ 0	
0/ 0	下	村	崎	前	0/ 0
0/ 0	伊	藤	上	野	0/ 0
5/ 8	高	景	沢	山	0/ 0

◆ 9月23日(月) 男子 愛知・ウイングアリーナ刈谷

トヨタ車体 30 (13-17)
2勝0分0敗 29 大崎電気
17-12 1勝1分2敗

<1/3>	K	木	下	浦	和
7/ 9	石	戸	谷	染	0/ 0
2/ 4	熊	山	澤	2/ 4	
0/ 0	横	地	豊	田	5/ 7
2/ 2	0/ 1	藤	本	東	長
1/ 2	2	藤	田	永	島
1/ 4	高	木	小	森	室
4/ 4	木	切	倉	岩	2/ 2
1/ 1	木	田	増	夏	3/ 5
0/ 3	富	田	谷	山	0/ 0
1/ 3	光	増	木	2	鶴
1/ 2	2	鶴	村	木	内
0/ 0	香	川	田	0/ 0	
1/ 1	崎	前	猪	妻	2/ 4
4/ 4	渡	部	石	時	村
K	甲	斐	山	信	0/ 1
6/11	門				7/17

0/1 25/47 3(FPP)8 19/42 1/2

2/2 27/50 6(FPP)9 26/49 1/1

0.000 1/ 1 内 田 川 添 13/34 0.382
0.406 13/32 石 田 有 江 1/ 5 0.200

0.000 0/ 0 木 下 木 0/ 0 木 0.292
0.372 16/43 甲 卐 木 3/14 0.214

0.424 14/33 (GK) 14/39 0.359
審判 (桶家・魚川) 観客 965人

0.278 10/36 (GK) 13/40 0.325
審判 (富田・野平) 観客 780人

0.372 16/43 (GK) 10/38 0.263
審判 (佐々木・河合) 観客 758人



3連勝を飾ったオムロン・東濱

オムロンも全勝をキープ

オムロンがソニー・セミコンダクタ、飛騨高山ブラックブルズ岐阜に競り勝ち、開幕3連勝を飾った。福井でのソニー戦は、12-10とオムロンリードで迎えた後半、ソニーが田中らの4連取で11分17-15と先行。その後は一進一退の攻防が続き、最後まで勝負は分からなかったが、残り26秒、オムロンは藤井から東濱へのスカイプレーで決勝点を奪い、熱戦にケリをつけた。岐阜での飛騨高山戦は、中村、船坂らの活躍で1点を先行した飛騨高山に対し、後半に入りオムロンも堅い守りで20分までに21-17とリードした。飛騨高山も速攻で連取して2点差まで肉薄したが、善戦もあと一歩及ばなかった。

愛知でのH.C.名古屋-広島メイプルレッズは、前半17分過ぎから広島が速攻、ポストプレーなどで差を広げ、16-8で迎えた後半もポスト、サイドから有効にシュートを決め、順当に勝利を握った。

次週は9月28、29日に女子3試合が行われる。全勝同士で対戦する広島-オムロンの行方に注目。ここまで4連勝の広島は宋海林の巧打を軸に若手の増田、ケガ復帰した高山らがチームを引っ張る。3連覇を狙うオムロンは第3週こそソニー、飛騨高山に苦戦したが、藤井、東濱らベテラン勢の勝負強さは健在で、白熱した好ゲームが期待できそうだ。飛騨高山は地元でソニー相手にリーグ初勝利を狙う。

役員登録情報

〈飛騨高山ブラックブルズ岐阜〉

・トレーナー 下屋 勝比吉（出場可能日9月28日）※抹消 コーチ・都竹 穂

日程変更

（開催中止となった9月16日京都大会の代替日程）

10月20日(日)広島・湧永満之記念体育館

13:00~北陸電力×湧永製薬

10月20日(日)京都・田辺中央体育館

18:30~ オムロン×北國銀行

◆ 9月21日(土) 女子 石川・小松総合体育館		◆ 9月21日(土) 女子 福井・北陸電力福井体育館フレア		◆ 9月21日(土) 女子 三重・鈴鹿市立体育館	
北國銀行 28 (14- 7) 15 飛騨高山ブラックブルズ岐阜 3勝0分敗 14- 8 0勝0分3敗		オムロン 22 (12-10) 21 ソニー・セミコンダクタ 2勝0分0敗 10-11 2勝0分2敗		広島メイプルレッズ 30 (17-12) 25 三重バイオレットアイリス 3勝0分敗 13-13 1勝0分3敗	
<0/3> K 寺 田 菊 池 K <2/4> 1/ 1 若 泉 比 嘉 1/ 1 0/ 1 鮎 場 池 之 端 3/ 4 1/1 2/ 3 上 町 中 村 0/ 1 5/ 8 塩 田 松 本 1/ 7 0/ 0 石 野 舟 坂 0/ 0 3/ 3 田 道 柴 田 2/ 5 2/2 0/ 0 永 田 日 下 石 1/ 1 5/ 5 横 嶋 か 金 1/ 6 1/1 1/1 2/ 7 翁 長 友 野 3/ 7 2/ 6 横 嶋 彩 陣 野 0/ 0 0/2 2/ 3 河 田 K 橋 本 3/ 4 八 十 島 1/ 1 小 松		<3/7> K 藤 間 藤 田 K <1/2> 3/ 4 澤 田 山 野 0/ 0 0/ 0 前 田 山 田 0/ 0 0/1 0/ 1 吉 田 高 橋 0/ 2 3/ 7 稲 葉 田 中 8/11 0/ 0 小 林 儀 間 1/ 6 2/2 2/3 3/ 9 藤 井 古 川 崎 0/ 1 0/ 0 相 澤 川 崎 0/ 0 3/ 4 永 田 飛 田 K <1/2> <0/1> K 山 石 井 3/ 6 2/ 2 勝 連 錦 貴 0/ 0 0/ 1 川 俣 純 織 0/ 0 2/ 2 松 本 藤 井 4/ 7 3/6 4/ 6 東 濱 カルリン 0/ 0 0/ 0 小 堀 尾 0/ 0 0/ 0 松 館 0/ 0		2/2 5/11 増 田 山 根 K <0/1> 3/ 7 高 橋 本 1/ 2 0/ 1 河 田 竹 内 0/ 0 3/ 5 大 前 大 山 2/ 2 0/ 1 木 村 阿 久 田 0/ 1 6/10 宋 海 林 富 石 3/ 3 1/1 0/ 0 塩 坂 口 飯 田 1/ 2 0/ 0 山 口 石 川 0/ 0 K 林 毛 利 K <0/4> 0/ 0 安 齋 黒 川 1/ 1 0/ 0 塩 田 小 稲 0/ 0 8/12 高 山 万 谷 1/ 4 <0/3> K 田 口 原 9/19 1/1 0/ 1 加 須 田 原 2/ 4 1/1 0/ 0 加 藤 早 船 2/ 7	
2/4 26/42 5(FPP)9 12/32 3/3		2/4 20/36 17(FPP)9 16/33 5/8		5/5 25/48 6(FPP)5 22/45 3/3	
シュート阻止率 0.438 7/16 寺 田 菊 池 12/38 0.316 0.400 2/ 5 橋 本		0.385 10/26 藤 間 藤 田 0/ 0 0.000 0.000 0/ 0 山 中 飛 田 10/30 0.333		0.375 3/ 8 林 山 根 0/ 4 0.000 0.320 8/25 田 口 毛 利 14/35 0.400	
0.429 9/21 (GK) 12/38 0.316 審判(黒木龍・黒木秀) 観客 916人		0.385 10/26 (GK) 10/30 0.333 審判(仲野・藤坂) 観客 330人		0.333 11/33 (GK) 14/39 0.359 審判(貝沼・須原) 観客 1415人	
◆ 9月22日(日) 女子 石川・小松総合体育館		◆ 9月22日(日) 女子 岐阜・飛騨高山ビッグアリーナ		◆ 9月22日(日) 女子 愛知・プラザ一体育館	
北國銀行 21 (10-12) 20 ソニー・セミコンダクタ 4勝0分0敗 11- 8 2勝0分3敗		オムロン 23 (10-11) 21 飛騨高山ブラックブルズ岐阜 3勝0分0敗 13-10 0勝0分4敗		広島メイプルレッズ 30 (16- 8) 14 H.C.名古屋 4勝0分0敗 14- 6 0勝0分4敗	
<0/3> K 寺 田 藤 田 K <0/1> 0/ 0 若 泉 山 野 0/ 0 0/ 0 鮎 場 山 田 0/ 0 0/ 0 上 町 高 橋 4/ 5 4/ 9 塩 田 中 2/ 4 0/ 0 石 野 田 儀 間 0/ 1 4/ 5 田 道 古 川 2/ 2 0/ 0 永 田 川 崎 0/ 0 2/ 2 横 嶋 か 富 田 0/ 0 3/ 5 翁 長 飛 田 K <0/1> 1/1 5/ 9 横 嶋 彩 石 井 4/ 7 1/1 1/ 1 河 田 錦 貴 0/ 0 <0/1> K 橋 本 純 織 0/ 2 0/ 3 八 十 島 藤 井 4/ 9 4/4 0/ 0 小 松 カルリン 0/ 0		<2/4> K 藤 間 菊 池 K <0/2> 2/ 2 澤 田 比 嘉 2/ 5 0/ 1 前 田 池 之 端 5/ 6 0/ 0 吉 田 中 村 3/ 6 1/ 4 稲 葉 松 本 2/ 7 0/ 0 小 林 舟 坂 1/ 1 0/ 2 相 澤 小 田 K 2/ 3 永 田 日 下 石 1/ 1 <0/1> K 山 中 金 3/ 3 1/3 3/ 4 勝 連 友 野 0/ 4 2/ 2 川 俣 陣 野 0/ 0		4/ 8 増 田 池 田 0/ 0 4/ 6 高 橋 伊 藤 結 3/ 4 1/ 2 河 田 福 井 2/ 10 2/ 5 大 前 高 橋 3/ 7 3/ 4 木 村 丸 細 田 2/ 6 1/1 2/ 5 宋 海 林 竹 内 1/ 1 0/ 0 塩 坂 0/ 0 0/ 0 山 口 藤 田 0/ 0 0/ 0 石 田 上 野 2/ 4 K 林 安 齋 0/ 0 4/ 4 安 齋 瀧 澤 K <0/1> 0/ 1 塩 田 山 内 0/ 1 5/ 6 高 山 戸 塚 純 K <0/2> K 田 口 戸 塚 早 0/ 0 2/ 2 加 須 屋 金 塚 0/ 3 0/ 3 加 藤 水 谷 0/ 0	
2/2 19/34 12(FPP)4 16/30 4/4		2/2 21/39 10(FPP)5 18/41 3/5		3/3 27/46 3(FPP)10 13/36 1/1	
0.448 13/29 寺 田 藤 田 0/ 0 0.000 0.000 0/ 0 橋 本 飛 田 12/31 0.387		0.400 12/30 藤 田 菊 池 9/30 0.300 0.000 0/ 0 山 中 小 田 0/ 0 0.000		0.462 6/13 林 口 瀧 澤 0/ 0 0.000 0.250 2/ 8 田 口 戸 塚 純 8/35 0.229	
0.448 13/29 (GK) 12/31 0.387 審判(本田・田渕) 観客 1136人		0.400 12/30 (GK) 9/30 0.300 審判(池渕・檜崎) 観客 1143人		0.381 8/21 (GK) 8/35 0.229 審判(貝沼・須原) 観客 550人	

男女個人ランキング 第4週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1 玉井 宏章 (トヨタ自動車東日本)	31点	(4試合)	1 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	35点	(5試合)
2 信太 弘樹 (大崎電気)	26点	(4試合)	2 宋 海林 (マイブルレッズ)	30点	(4試合)
3 野村 喜亮 (大同特殊鋼)	22点	(4試合)	3 増田 寛那 (マイブルレッズ)	26点	(4試合)
3 濱口 直大 (トヨタ自動車東日本)	22点	(4試合)	4 原 希美 (バイオレットアイリス)	25点	(4試合)
5 豊田 賢治 (大崎電気)	21点	(4試合)	5 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	23点	(5試合)
6 吉田 翔太 (トヨタ自動車東日本)	20点	(4試合)	6 横嶋 彩 (北國銀行)	20点	(4試合)
6 赤塚 孝治 (北陸電力)	20点	(3試合)	7 高山 智恵 (マイブルレッズ)	19点	(4試合)
8 平子 卓人 (大同特殊鋼)	19点	(4試合)	8 高橋 佑奈 (マイブルレッズ)	17点	(4試合)
8 高 景 淳 (大同特殊鋼)	19点	(4試合)	8 高橋 恵 (ソニーセミコンダクタ)	17点	(5試合)
10 松本 雅史 (トヨタ自動車東日本)	18点	(4試合)	10 横嶋 かおる (北國銀行)	15点	(4試合)
10 村山 裕次 (琉球コラソン)	18点	(3試合)	10 藤井 紫緒 (オムロン)	15点	(2試合)
			10 石井 宏実 (ソニーセミコンダクタ)	15点	(5試合)

フィールド得点

1 玉井 宏章 (トヨタ自動車東日本)	28点	(4試合)	1 宋 海林 (マイブルレッズ)	24点	(4試合)
2 信太 弘樹 (大崎電気)	26点	(4試合)	1 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	24点	(5試合)
3 濱口 直大 (トヨタ自動車東日本)	22点	(4試合)	3 増田 寛那 (マイブルレッズ)	23点	(4試合)
4 豊田 賢治 (大崎電気)	21点	(4試合)	3 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	23点	(5試合)
4 野村 喜亮 (大同特殊鋼)	21点	(4試合)	3 原 希美 (バイオレットアイリス)	23点	(4試合)
6 高 景 淳 (大同特殊鋼)	19点	(4試合)	6 高山 智恵 (マイブルレッズ)	19点	(4試合)
6 吉田 翔太 (トヨタ自動車東日本)	19点	(4試合)	6 横嶋 彩 (北國銀行)	19点	(4試合)
8 松本 雅史 (トヨタ自動車東日本)	18点	(4試合)	8 高橋 佑奈 (マイブルレッズ)	17点	(4試合)
8 赤塚 孝治 (北陸電力)	18点	(3試合)	8 高橋 恵 (ソニーセミコンダクタ)	17点	(5試合)
10 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	16点	(3試合)	10 横嶋 かおる (北國銀行)	15点	(4試合)
10 名嘉 真吾 (琉球コラソン)	16点	(3試合)	10 石井 宏実 (ソニーセミコンダクタ)	15点	(5試合)
10 村山 裕次 (琉球コラソン)	16点	(3試合)			

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 高 景 淳 (大同特殊鋼)	19点/ 27射 0.704	1 横嶋 かおる (北國銀行)	15点/ 16射 0.938
2 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	16点/ 23射 0.696	2 高山 智恵 (マイブルレッズ)	19点/ 25射 0.760
3 松本 雅史 (トヨタ自動車東日本)	18点/ 28射 0.643	3 高橋 佑奈 (マイブルレッズ)	17点/ 26射 0.654
4 豊田 賢治 (大崎電気)	21点/ 33射 0.636	4 横嶋 彩 (北國銀行)	19点/ 31射 0.613
5 吉田 翔太 (トヨタ自動車東日本)	19点/ 30射 0.633	5 宋 海林 (マイブルレッズ)	24点/ 40射 0.600
6 玉井 宏章 (トヨタ自動車東日本)	28点/ 47射 0.596	6 高橋 恵 (ソニーセミコンダクタ)	17点/ 29射 0.586
7 野村 喜亮 (大同特殊鋼)	21点/ 36射 0.583	7 増田 寛那 (マイブルレッズ)	23点/ 40射 0.575
8 赤塚 孝治 (北陸電力)	18点/ 33射 0.545	7 田中 美音子 (ソニーセミコンダクタ)	23点/ 40射 0.575
9 信太 弘樹 (大崎電気)	26点/ 48射 0.542	9 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	24点/ 47射 0.511
10 名嘉 真吾 (琉球コラソン)	16点/ 30射 0.533	10 石井 宏実 (ソニーセミコンダクタ)	15点/ 30射 0.500
11 村山 裕次 (琉球コラソン)	16点/ 39射 0.410	11 原 希美 (バイオレットアイリス)	23点/ 62射 0.371
12 濱口 直大 (トヨタ自動車東日本)	22点/ 55射 0.400		

7mスロー得点

1 藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	8点	(3試合)	1 藤井 保奈美 (ソニーセミコンダクタ)	11点	(5試合)
2 東長濱 秀希 (大崎電気)	7点	(4試合)	2 宋 海林 (マイブルレッズ)	6点	(4試合)
3 平子 卓人 (大同特殊鋼)	5点	(4試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	4点	(2試合)
4 野田 祐希 (豊田合成)	4点	(3試合)	3 柴田 理紗 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	4点	(4試合)
5 玉井 宏章 (トヨタ自動車東日本)	3点	(4試合)	3 河田 知美 (北國銀行)	4点	(4試合)
5 連 基徳 (琉球コラソン)	3点	(3試合)			
5 橋 口 瞳 (湧永製薬)	3点	(3試合)			

シュート阻止率

(フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1 甲斐 昭人 (トヨタ車体)	47本/ 117射 0.402	1 藤間 かおり (オムロン)	49本/ 88射 0.557
2 木村 昌丈 (大崎電気)	22本/ 57射 0.386	2 寺田 三友紀 (北國銀行)	54本/ 103射 0.524
3 川添 将典 (北陸電力)	45本/ 120射 0.375	3 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	52本/ 115射 0.452
4 志水 孝行 (湧永製薬)	36本/ 97射 0.371	4 飛田 季実子 (ソニーセミコンダクタ)	57本/ 148射 0.385
5 久保 侑生 (大同特殊鋼)	30本/ 83射 0.361	5 田口 舞 (マイブルレッズ)	32本/ 86射 0.372
6 下野 隆雄 (トヨタ紡織九州)	37本/ 106射 0.349	6 戸塚 紗子 (H C 名古屋)	52本/ 150射 0.347
7 藤堂 聖二 (豊田合成)	35本/ 102射 0.343	7 菊池 麻美 (飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	39本/ 147射 0.265
8 関口 勝志 (トヨタ自動車東日本)	55本/ 169射 0.325		
9 石田 孝一 (琉球コラソン)	29本/ 100射 0.290		

7mスロー阻止率

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 内田 武志 (琉球コラソン)	6本/ 10射 0.600	1 藤間 かおり (オムロン)	5本/ 11射 0.455
2 木下 国大 (トヨタ車体)	3本/ 9射 0.333	2 山中 絵里奈 (オムロン)	1本/ 3射 0.333
2 藤戸 量介 (豊田合成)	2本/ 6射 0.333	3 戸塚 紗子 (H C 名古屋)	1本/ 4射 0.250
2 志水 孝行 (湧永製薬)	1本/ 3射 0.333		

第38回日本ハンドボールリーグ成績表

第4週第3日終了 9月23日

順位	男子	大同特殊鋼	トヨタ車体	トヨタ紡織九州	大崎電気	湧永製薬	トヨタ自動車東日本	琉球コラソン	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼			30 ○ 24	28 ○ 26		29 ○ 27			34 ○ 18	4	4	0	0	8	121	95	26
2	トヨタ車体				30 ○ 29			32 ○ 28	27 △ 27		3	2	1	0	5	89	84	5
3	トヨタ紡織九州	24 ● 30				34 ○ 30				34 ○ 24	3	2	0	1	4	92	84	8
4	大崎電気	26 ● 28	29 ● 30				33 ○ 32		25 ○ 22		4	2	0	2	4	113	112	1
5	湧永製薬			30 ● 34			29 △ 29	34 ○ 22			3	1	1	1	3	93	85	8
6	トヨタ自動車東日本	27 ● 29			32 ● 33	29 △ 29			33 ○ 30		4	1	1	2	3	121	121	0
7	琉球コラソン		28 ● 32			22 ● 34				25 ○ 20	3	1	0	2	2	75	86	-11
8	豊田合成		27 △ 27		22 ● 25	30 ● 33					3	0	1	2	1	79	85	-6
9	北陸電力	18 ● 34		24 ● 34			20 ● 25				3	0	0	3	0	62	93	-31

順位	女子	広島メイプルレッスン	北國銀行	オムロン	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイス	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイプルレッスン				26 ○ 22	30 ○ 25	39 ○ 17	30 ○ 14	4	4	0	0	8	125	78	47
2	北國銀行				21 ○ 20	28 ○ 17	28 ○ 15	32 ○ 13	4	4	0	0	8	109	65	44
3	オムロン				22 ○ 21		23 ○ 21	24 ○ 7	3	3	0	0	6	69	49	20
4	ソニーセミコンダクタ	22 ● 26	20 ● 21	21 ● 22		26 ○ 19		28 ○ 8	5	2	0	3	4	117	96	21
5	三重バイオレットアイス	25 ● 30	17 ● 28		19 ● 26		25 ○ 19		4	1	0	3	2	86	103	-17
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	17 ● 39	15 ● 28	21 ● 23		19 ● 25			4	0	0	4	0	72	115	-43
7	HC名古屋	14 ● 30	13 ● 32	7 ● 24	8 ● 28				4	0	0	4	0	42	114	-72

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。